んぽん舗

ポッ

216号
2021年 8月

毎月25日発行

[発行元]
石巻市NPO支援オフィス
〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63
TEL･FAX 0225-23-3641
MAIL : centerishinomaki@gmail.com
http://ishinomakinposhienoffice.jimdo.com/
開館時間：月～金　10：00～20：00
　　　　　土曜日　10：00～18：00
　　　　　休館日 日曜・祝日・第四木曜日

ＮＰＯや市民活動に
役立つ情報を
お届けします。
みなさまからの
情報提供もお待ち
しております。

イベント情報

簡単スマホ写真教室

写真家の鈴木省一氏を講師にお招きし、スマホを使用した写真の撮り方教室を行います。
お気に入り小物をキレイに撮ってみましょう!
ぜひ、ご参加ください。

〇日時：2021年9月13日（月）10:30～13:00
〇場所：石巻市NPO支援オフィス
〇参加費：500円
〇対象者：どなたでも　定員10名
〇持ち物：スマートフォン
〇問・申込み：
特定非営利活動法人　手作りで元気を作る会
電話：090-2845-7005
メール：staffnpo0321@gmail.com
9月12日（日）または定員に達し次第、締め切ります。

もっと地元が好きになる！ことばの授業

宮城を代表するローカルタレント「本間ちゃん」こと本間秋彦さん、『おらほのラジオ体操』を監修した谷川正明さんと一緒に、おらほの石巻弁をもっと分かって、もっと話したくなる公開講演会を開催します。

石巻弁クイズや、石巻弁の歴史・成り立ちが分かる面白話、JCI石巻オリジナル方言川柳のコーナーなどに加えて、皆さんから募集した方言クエスチョンを本間ちゃんと谷川さんが詳しく解説してくれるコーナーも!!

当日はYouTubeでLIVE配信もいたします。
会場へもご家族とぜひご一緒に足をお運び下さい！

〇日時：2021年9月20日（月・祝）
　　　14:00～16:00（開場・受付13:00）
〇場所：石巻中央公民館　大ホール
〇料金：無料　　〇定員：先着100名
※入場券は先着順となります。当選発表は入場券の発送をもって代えさせていただきます。配信視聴希望の方にはメールにてURLをお送りいたします。

〇問・申込み：一般社団法人　石巻青年会議所
電話：0225-95-1013　FAX:0225-95-1023
メール：info@i-jc.net
氏名（代表者名）、住所、連絡先（電話またはメール）、参加人数、参加方法（会場観覧・YouTube）を明記の上、ご連絡ください。　締切…9月10日（金）

石巻市民川柳祭り 2021 誌上句会

◎事前投句の要項（各題　3句まで）
☆課題『勝負』　（選者交渉中）３人選
☆課題『飾る』　石巻市長 選
☆課題『暗号』　勝又 明城 選

賞：川柳くらげ吟社賞・石巻市長賞・びっくり賞 ほか
石巻市民以外の方でも応募できます！

①便箋に課題と句　②雅号（名前）　③郵便番号
④住所　⑤電話番号　⑥今年の嬉しい出来事
⑦応募料1，000円（定額小為替・切手不可）を同封

◎はがき川柳（応募料は不要です）
☆特別課題『福』一句のみ
優秀作品に賞品を差し上げます！
どしどしご応募下さい。どなたでもご投句できます！

〇事務局：川柳くらげ吟社
電話・ＦＡＸ：0225-95-9014（勝又明城）

〇投句先：
〒986-0806
石巻市開北２丁目10-31 勝又明城あて
締切…2021年9月30日（木）消印有効

わんぱくスポーツ　参加者募集中！

ボール遊び・相撲・サッカーなど複数の遊びの中で様々な身体の動きを経験、身体を動かす楽しさを味わいます。運動能力やコミュニケーション能力の発展、情緒の安定、自発性、自主性の芽生え、知的能力や感性を育みます。
☆ご興味のある方は、一度体験にお越しください。
　活動日であれば、いつでも体験できます。

〇開催日：毎週土曜日10:00～12:00
〇場所
屋外：中瀬公園
屋内：クライミングジム マツ（石巻市中央3-6-6）
〇料金：会費　月3000円（会場費・保険料）
〇対象者：年長組～小学６年生まで　募集人数20名

〇問・申込み：特定非営利活動法人
　　　　　石巻スポーツ振興サポートセンター
電話・FAX:0225-96-4334
　　　　　または090-8787-3873（マツムラ）

助成金情報

2021年度（第4回）子ども支援活動助成

〇応募課題：
子どもたちに夢と笑顔を、そして輝く未来につなぐ支援活動

～助成対象の活動例～
子どもの居場所づくり活動（環境改善）
子どもの学習支援活動
貧困家庭の子ども支援活動（貧困の連鎖の防止）
育児放棄や子どもの虐待防止活動

〇応募資格：
20名以上で活動し、かつ営利を目的としない団体
（任意団体、NPO法人、財団法人、社団法人、大学のボランティアサークル等）

〇助成金額と助成期間：
金額：1団体あたり上限50万円　総額500万円
期間：1団体あたり最大3年間
　　最大助成額　1団体あたり150万円

〇応募期間：
2021年9月15日（水）まで（当日消印有効）

〇お問い合わせ：
公益財団法人　大和証券福祉財団　事務局
TEL：03-5555-4640
FAX：03-5202-2014
Eメール：fukushi@daiwa.co.jp

2022年度　重い病気を抱える子どもの学び支援活動助成

〇助成対象事業：
・重い病気により長期入院や長期療養をしている子どもの意欲を高め、学びに取り組む手助けとなる事業

・課題解決 に向けた問題提起やユニークな視点を含んだ企画であり、同じ課題に取り組む人たちが参考にできるモデルとなることが期待できる活動を重視します。

〇助成対象：
上記助成テーマで活動を行っている非営利団体

〇応募期間：2021年9月24日（金）必着

〇助成金額：
総額1,000万円程度
一件あたり50～200万円程度を想定

〇お問い合わせ：
公益財団法人 ベネッセこども基金
電話：04-7137-2570（10～17時 土日祝除く）
メール：kodomokikin@grop.co.jp

2021年度（第28回）ボランティア活動助成のご案内

〇応募課題：
・高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動及びその他、社会的意義の高いボランティア活動

・地震・豪雨等による大規模自然災害の被災者支援活動
※大規模自然災害とは、「東日本大震災」「平成28年熊本地震」「平成29年7月九州北部豪雨」「大阪府北部地震」「平成30年7月豪雨」「北海道胆振東部地震」「令和元年台風15・19号10月25日からの大雨」「令和2年7月豪雨」等

〇応募資格：
5名以上で活動し、かつ営利を目的としない団体

〇応募期間：2021年9月15日（水）まで（当日消印有効）

〇助成金額：1団体あたり上限30万円　総額4,300万円

〇お問合わせ：
公益財団法人　大和証券福祉財団　事務局
電話：03-5555-4640　FAX：03-5202-2014
メール：fukushi@daiwa.co.jp

公益財団法人 三菱ＵＦＪ信託地域文化財団 ２０２２年度 助成

永年地域文化の振興に寄与してこられた団体、とりわけ地域の音楽・美術・演劇・伝統芸能の各分野において努力されている諸団体の活動に対して助成支援を行います。

①音楽部門…地域で継続的に活動しているアマチュアの音楽団体の公演
　例：オーケストラ、オペラ、合唱、吹奏楽、音楽祭等

②美術部門…地域の人々に優れた美術品の鑑賞の機会を提供する美術活動等
　例：企画展、公募展、芸術祭等

③演劇部門…地域で継続的に活動しているアマチュアの演劇団体の公演
　例：一般劇・現代劇、ミュージカル、演劇祭等

④伝統芸能部門…各地の伝統芸能の伝承と保存、後継者の育成を図るための公演。

祭例での奉納神事や伝統行事は対象となります。
例：伝統芸能祭、舞踊等、能・薪能、人形浄瑠璃、太鼓、お囃子、獅子舞、農村歌舞伎、神楽・雅楽等
（注：永い伝統にもとづかない創作芸能・イベント・町おこしなどは対象となりません。）

〇募集期間：2021年11月30日（火）まで（消印有効）

〇お問い合わせ：
（公財）三菱ＵＦＪ信託地域文化財団　事務局
電話: 03-3272-6993　FAX: 03-3272-6994

ピックアップんぽ

登録番号62　川柳くらげ吟社

代表:勝又明城さん

団体概要

川柳を創作、研鑽し、会員相互の親睦交流を深め、文芸的な発展に寄与することを目的としています。現在の会員は10名。設立してから70年以上の歴史がある団体です。

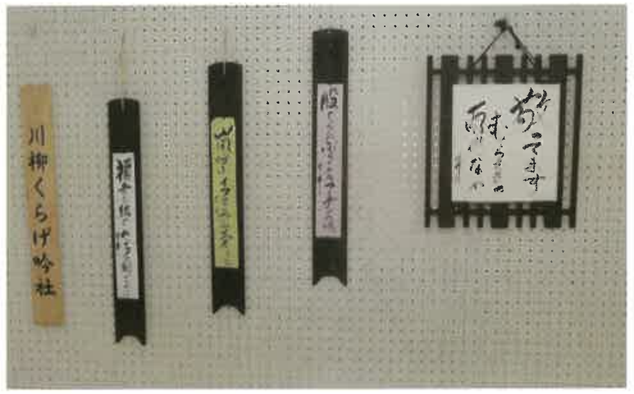
団体設立のきっかけ

昭和21年秋、戦後の混迷期に、川柳を酒の肴にしつつ、愛好会グループが発足し、翌年の昭和22年10月に「川柳くらげ吟社」が設立されました。
団体名称の由来は、広小路(現・中央一丁目)の旧・文化劇場の裏通りにあった居酒屋風のお店「くらげ」が原点とされています。
石巻の川柳文芸は、戦前に存在したらしいのですが、一時的に消滅しました。

川柳は江戸時代後期の前句付けと呼ばれ、俳句と違い「人間諷詠」で、喜怒哀楽や機微の庶民文芸を詠い人気がありました。昭和36年頃からの女性の躍進も目覚しくなり、社会情勢の多様化・複雑化の状況が顕著で、急速に川柳愛好者が拡大しました。

私が入ったのは昭和50年頃。友人に誘われて始めたのがきっかけです。
人間は100人いれば100通りの性格・考え方があり、そこを表現できるところに魅力を感じ、仲間たちと共にこれまでずっと楽しく続けてきました。
会の代表になってからは、約20年たちます。

昨今は、難解な句や前衛的な句も見受けられます。理想を高く持ち、チャレンジもいい。でも川柳は、日常茶飯事の「ユーモアのある句」「生きがいのある句」で脳の活性化にぴったりの、韻文での詩形の文学と言われています。



主な活動内容

毎月第一日曜日、石巻中央公民館にて定例句会を開催しています。
事前に会員に提出してもらった作品をプリントし、会の皆さんに互選形式で選句していただきます。

作品の鑑賞をしながら出席者にコメントをいただき、質の向上についての自由な合評も和気藹藹(あいあい)としており、とても楽しい時間です。また、投句のみ参加している会員もいます。

川柳経験者もいれば、初心者の方もいます。定例会の一コマでは、創るときの基本的な決まり(拗音(ようおん)・促音(そくおん)・撥音(はつおん)など)をお互いに学び合いながら、楽しく行っています。
(例:"たっしゃ"の「っ」は一音に数えるが、「ゃ」は「しゃ」で一音で数える)

初心者の方も、定例句会に通ううちに揉まれていって、徐々に良い作品が作れるようになっていくのです。

川柳を創るときは、おもに「三上」と呼ばれる「枕上」「厠上」「馬上」の、三つの場所が文章を練るのに最もよく考えがまとまるといわれています。私は主に、枕の上で思いつくことが多いです。

石巻市民川柳祭り

年に一度「石巻市民川柳祭り」と称し、石巻市民でなくても、会員でなくても参加することができる「川柳の集い」を開催しています。

昔は「石巻市市民川柳大会」と題して行っていたこの集いは県内外から川柳好きの仲間が集まって、お互いに勉強しあいながら作品を詠み合うもので、当時から数えると50年以上も実施しています。
(昨年、今年は新型コロナの影響で誌上句会)

ちなみに、昨年の川柳祭りの最優秀賞に輝いたのは佐藤久嘉さんの句です。
「愛憎の糸がもつれてネットの世」は、世相を見事に風刺しています。

また、名所・旧跡などを見学して、嘱目吟(小旅行などで目にふれた題材を即興的に創ること)を嗜む、吟行句会「川柳ロマンの会」も企画実践をしています。

毎年秋には、石巻中央公民館で会員の作品展示会を開催し、皆様から称賛を得ています。
その他、全国規模で催行されている、全日本川柳大会や国民文化祭への投句参加もしています。

今年の第24回ことばの祭典(仙台文学館主催)の川柳部門では、全日本川柳協会理事長の小島蘭幸先生の選者で、勝又明城の「またひとり離島を決めた春の潮」が秀逸に入選したばかりです。

これからの目標

現在は高齢化が進み、脳トレ・筋トレが叫ばれ、その一環として、当団体も「地域づくり」に役立つよう使命感を肝に銘じています。よって、「恩返し」から「恩送り」に邁進しようと考えています。

随時、会員を募集していますので、ご一緒に庶民文芸の川柳を分かち合いましょう。お待ちしています。

間口が広く、奥行きが深い文芸です。世界一短い詩の形の「川柳」は、心への滋養に欠かせない存在です。その時空をみんなで満喫しあいましょう。

☆今年も「石巻市民川柳祭り」誌上句会を開催予定です。詳しくは表面をご参照ください☆
(締め切り…9月30日(木)消印有効)

川柳くらげ吟社

住所:986-0806
石巻市開北2丁目10-31
電話・FAX　0225-95-9014